

1. 学習項目

日本の地域区分 (1h 計画)

2. 本時の目標

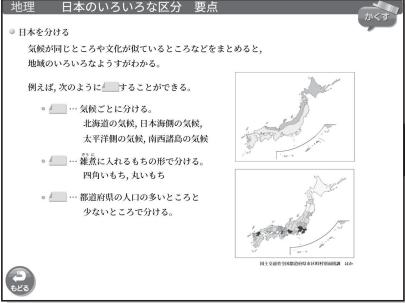
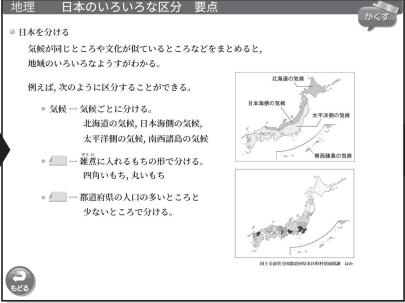
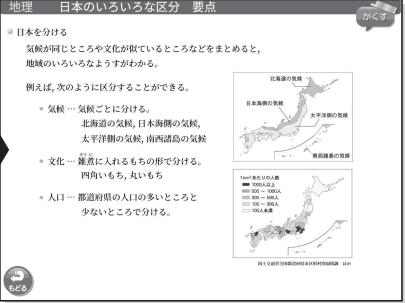
- ・日本には多様な地域区分があり、生活様式や文化に密接にむすびついていることを理解する。
- ・日本にある、様々な気候区分に関心をもつ。

3. 本時の展開

	学習内容と主な発問	学習活動	指導上の留意点
導入	<p>1. 日本には、様々な共通の特徴をもった地域があることを知る。</p> <p>◆ 資料の提示 「何を示した資料か、グループで話し合いましょう。」</p> <p>「他にもどのような地域の分け方があるか、グループで話し合いましょう。」</p>	<p>○ 班などのグループ内で、提示された資料が何について記されたものであるのかを話し合う。</p> <p>○ 意見がまとまったグループから発表を行う。</p>	<p>○ 資料はプリントや電子黒板で提示すると分かりやすい。</p> <p>◆ 提示する資料の例 <ul style="list-style-type: none"> ・周波数(50Hzと60Hz) ・言語・文化の地域区分 ・天気予報の地域区分(種類が多い方が望ましい) </p> <p>○ 発表された地域の区分例についても、板書するなどして提示する。 <ul style="list-style-type: none"> ・そばのだしの味 ・方言での分け方 など </p>
展開Ⅰ	<p>2. 日本国内の地域区分の種類を調べる。</p> <p>「似た分け方になっているものを見つけてみましょう。」</p> <p>〈日本の地域区分〉要点 「それぞれの地域がどう呼ばれているか調べましょう。」</p>	<p>○ ソフト画面を閲覧し、導入で提案された分け方から、種類別(2区分、3区分、7区分)に資料を整理する。</p> <p>○ 調べた名称を発表する。</p> <p>○ 2区分、3区分、7区分に属さないものも、その他としてまとめておく。</p>	<p>○ 「分け方」という表現で分かりにくければ、土地を分割している数に注目するよう助言する。</p> <p>○ プリントに白地図を印刷しておき、地域別に色を塗り分ける作業を行うと更によい。</p>

【教科書対応表】※ この指導案は下記教科書に対応しています。ご参考ください。

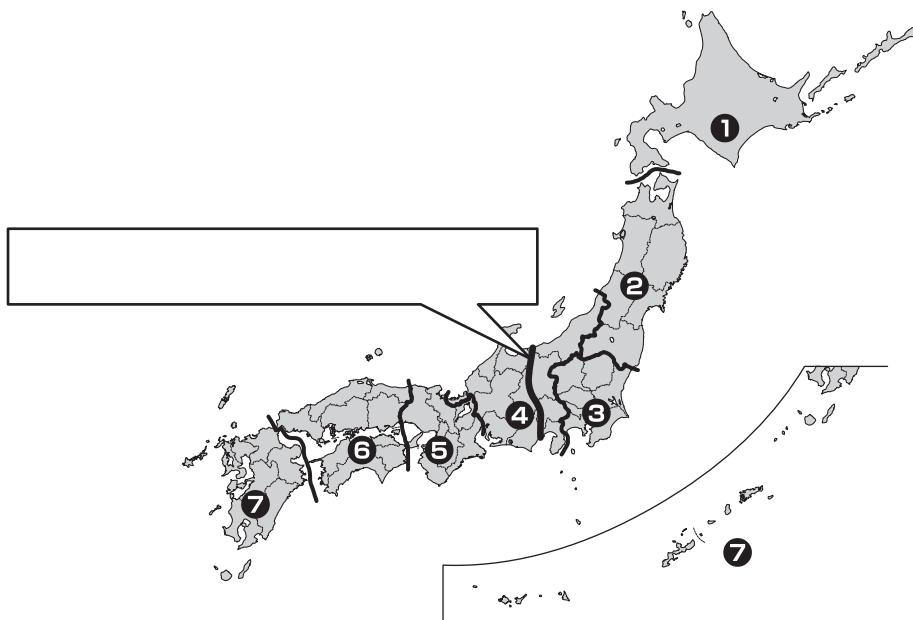
出版社名	教科書名	区分 / タイトル
教育出版	中学社会 地理	第3編 第2章 / 日本の特色と地域区分
東京書籍	新しい社会 地理	第3編 第2章 / 日本を地域区分しよう
日本文教出版	中学社会 地理的分野	第3編 第2章 / 日本の地域的特色と地域区分
帝国書院	中学生の地理	第3部 第2章 / 日本の地域的特色 12 さまざまな地域区分

	学習内容と主な発問	学習活動	指導上の留意点
展開I	<p>地理 日本の地域区分 要点</p>  <ul style="list-style-type: none"> ◎ 7地方区分…日本を7つの地方に分ける。 ◎ 3区分…日本を▲、▲、▲の3つに分ける。 ◎ 2区分…日本を▲と▲の2つに分ける。 → 2区分の項目は▲(本州の中央部を南北にのびる、みぞ状の地形で、ここを境にして東と西では地形や岩石が大きく異なっている)よばれ、新潟県と静岡県を結んだ線になっている。 ◎ 2区分…日本を言語や食文化など、分かれるものが多いよ！ 	<p>地理 日本の地域区分 要点</p>  <ul style="list-style-type: none"> ◎ 7地方区分…日本を7つの地方に分ける。 ◎ 北海道地方 ◎ 東北地方 ◎ 関東地方 ◎ 中部地方 ◎ 近畿地方 ◎ 中国・四国地方 ◎ 九州地方 ◎ 3区分…日本を▲、▲、▲の3つに分ける。 ◎ 2区分…日本を▲と▲の2つに分ける。 → 2区分の項目は▲(本州の中央部を南北にのびる、みぞ状の地形で、ここを境にして東と西では地形や岩石が大きく異なっている)よばれ、新潟県と静岡県を結んだ線になっている。 ◎ 2区分…日本を言語や食文化など、分かれるものが多いよ！ 	<p>地理 日本の地域区分 要点</p>  <ul style="list-style-type: none"> ◎ 7地方区分…日本を7つの地方に分ける。 ◎ 北海道地方 ◎ 東北地方 ◎ 関東地方 ◎ 中部地方 ◎ 近畿地方 ◎ 中国・四国地方 ◎ 九州地方 ◎ 3区分…日本を北東部、中央部、南西部の3つに分ける。 ◎ 2区分…日本を日本海と西日本の2つに分ける。 → 2区分の項目はフォッサマグナ(本州の中央部を南北にのびる、みぞ状の地形で、ここを境にして東と西では地形や岩石が大きく異なっている)よばれ、新潟県と静岡県を結んだ線になっている。 ◎ 2区分…言語や食文化など、分かれるものが多いよ！
	<p>※ ただ画面上に出てくる内容をノートに書き写すだけでなく、既知の事項をまず発表させるなどして、ソフト画面を確認のために活用するとよいでしょう。</p> <p>※ 別途白地図を印刷したプリントを用意し、各地方ごとに色分けして塗ると、視覚的にも分かりやすくてよいです。</p>		
展開II	<p>3. その他の区分の特徴を簡単に把握する。</p> <p>〈日本のいろいろな区分〉要点</p> <p>地理 日本のいろいろな区分 要点</p>  <ul style="list-style-type: none"> ◎ 日本を分ける 気候が同じところや文化が似ているところなどをまとめると、地域のいろいろなようすがわかる。 例えば、次のように□ができる。 北海道の気候、日本海側の気候、太平洋側の気候、南西諸島の気候 ◎ 雜煮に入れるもの形で分ける。 四角いもち、丸いもち ◎ 都道府県の人口の多いところと少ないところで分ける。 	<p>地理 日本のいろいろな区分 要点</p>  <ul style="list-style-type: none"> ◎ 日本を分ける 気候が同じところや文化が似ているところなどをまとめると、地域のいろいろなようすがわかる。 例えば、次のように□ができる。 気候…気候ごとに分ける。 北海道の気候、日本海側の気候、太平洋側の気候、南西諸島の気候 ◎ 雜煮に入れるもの形で分ける。 四角いもち、丸いもち ◎ 都道府県の人口の多いところと少ないところで分ける。 	<p>地理 日本のいろいろな区分 要点</p>  <ul style="list-style-type: none"> ◎ 日本を分ける 気候が同じところや文化が似ているところなどをまとめると、地域のいろいろなようすがわかる。 例えば、次のように□ができる。 気候…気候ごとに分ける。 北海道の気候、日本海側の気候、太平洋側の気候、南西諸島の気候 ◎ 雜煮に入れるもの形で分ける。 四角いもち、丸いもち ◎ 人口…都道府県の人口の多いところと少ないところで分ける。
	<p>○ 2区分、3区分、7区分以外にもさまざまな分け方があることを、ソフトの画面から確認する。</p> <p>○ 導入で生徒から発表されたその他の分類法について、コメントしてもよい。</p>		
まとめ	<p>4. その他の区分の特徴を簡単に把握する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本にはいくつかの地域区分がある。 それらは、地域特有の気候や生活・文化と関係がある。 	<p>○ 本時の学習を通して分かったこと・感想を発表する。 (もしくはノート等にまとめる。)</p>	<p>○ 次時以降の学習(都道府県・各地域別の学習)に結び付けるためにも、今後の学習の見通しに触れるよい。</p>

memo

組 番 名前

★ 日本の地域区分についてまとめた次の文の に当てはまる言葉を書きましょう。



★ 7地方区分…日本を7つの地域に分けると、各地域の名前は次のようになる。
(上の日本地図の丸数字に対応した名前を書きましょう。)

①	<input type="text"/>	⑤	<input type="text"/>
②	<input type="text"/>	⑥	<input type="text"/>
③	<input type="text"/>	⑦	<input type="text"/>
④	<input type="text"/>		

★ 3区分…日本を3つの地域に分けると、北から

、、となる。

★ 2区分…日本を

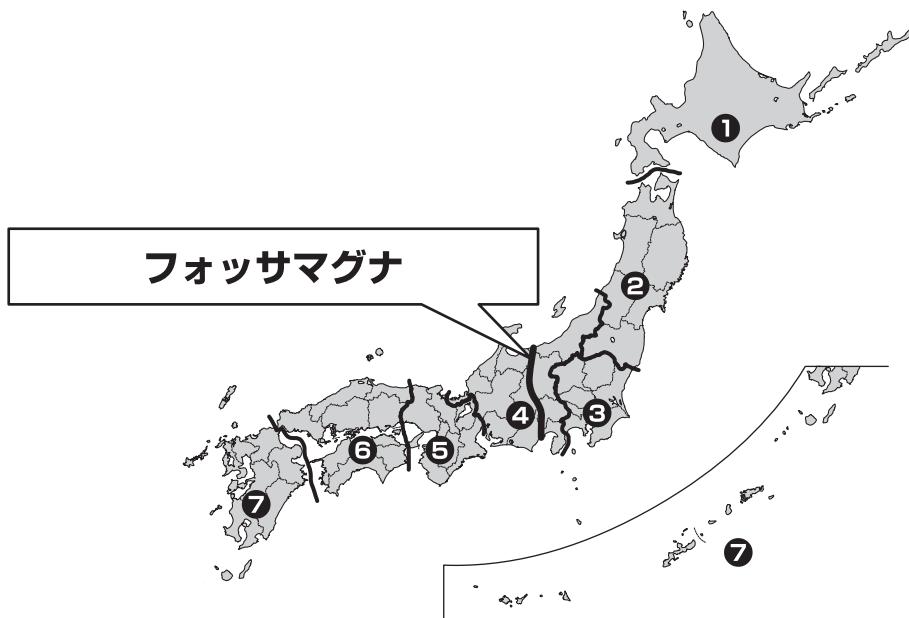
との2つに分ける。

→ 2区分の境目は とよばれ、新潟県と静岡県を

結んだ線になっている。2区分で言語や食文化など、分かれるものが多い。

組 番 名前

★ 日本の地域区分についてまとめた次の文の に当てはまる言葉を書きましょう。



★ 7地方区分…日本を7つの地域に分けると、各地域の名前は次のようになる。
(上の日本地図の丸数字に対応した名前を書きましょう。)

①	北海道地方	⑤	近畿地方
②	東北地方	⑥	中国・四国地方
③	関東地方	⑦	九州地方
④ 中部地方			

★ 3区分…日本を3つの地域に分けると、北から

、、となる。

★ 2区分…日本を

との2つに分ける。

→ 2区分の境目は とよばれ、新潟県と静岡県を

結んだ線になっている。2区分で言語や食文化など、分かれるものが多い。